

【横浜市の教育が目指す人づくり】

自ら学び 社会とつながり
ともに未来を創る人

【富岡中ブロック9年間で育てる子ども像】

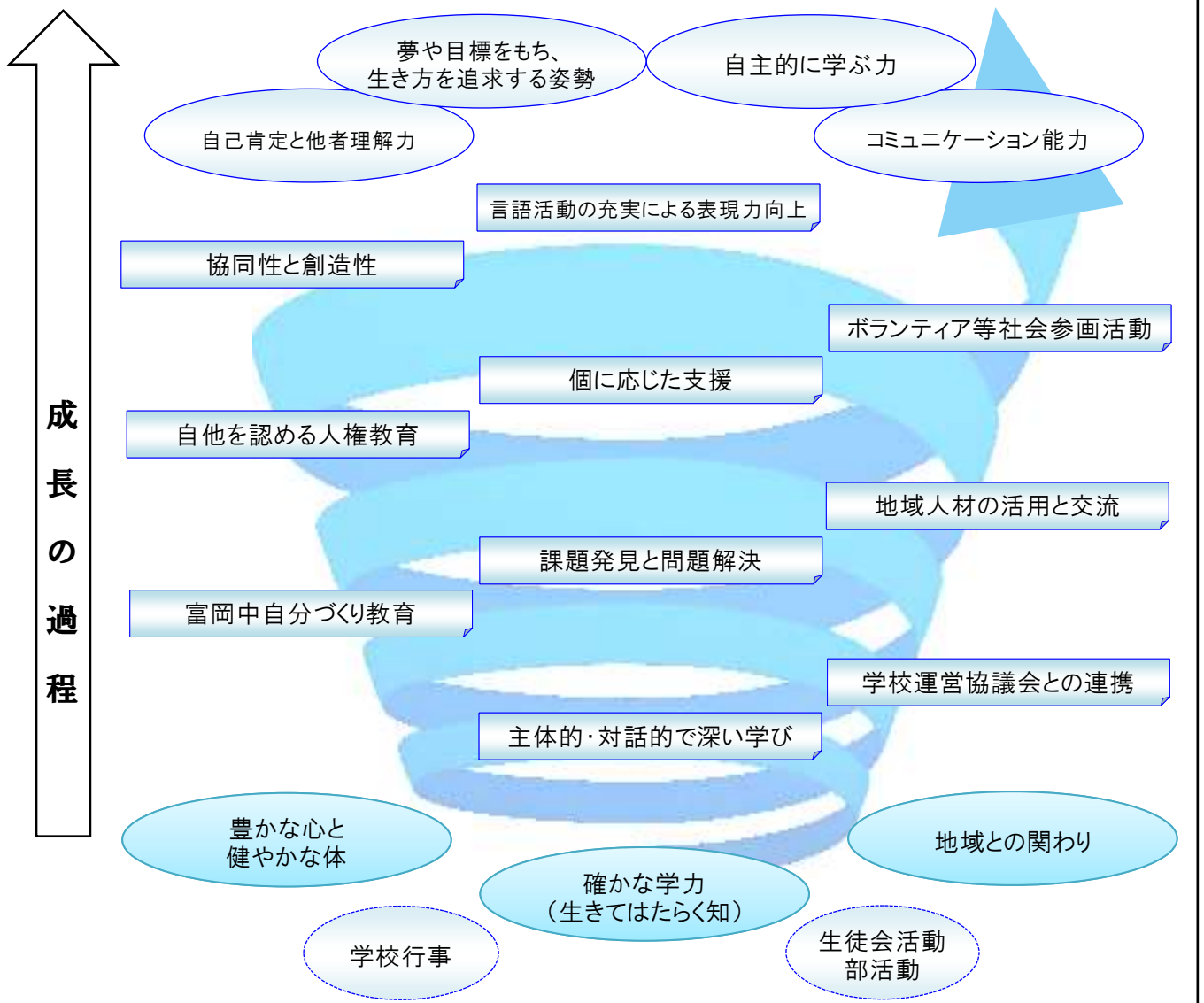
『TWO YOU』

優…「自己にも他者にも思いやりのある子」
勇…「未来を見据え、一歩踏み出し、表現できる子」

【学校教育目標】

心優しく たくましく
～ 共生・思いやり・自主自立・課題解決 ～

「自分を見つめ、生き方を考える」



「社会に開かれた教育課程」 情報発信・情報共有による保護者・地域・ブロック小学校との連携
(ホームページ・学校便り・学年通信・学級通信等)

国語

【知識及び技能】（何を理解しているか、何ができるか）

漢字や文法の習得率は高く、基礎・基本の力は定着している。日常のどのような場面で、その知識を生かすことができるかを意識して学習し、土台となる言語力を養う。

【思考力、判断力、表現力等】（理解していることやできることをどう使うか）

場面に応じた適切な表現を用いたり、相手に伝わりやすいように文章を構成したりする力を身につける。また、人や社会との関わりの中で必要とされるコミュニケーション力を伸ばすために、自分の考えをもとに、話したり書いたりして表現力を育む。

【学びに向かう力、人間性等】（どのように社会や世界と関わり、よりよい人生を送るか）

言葉や文章に触れる中で、国語を学ぶ意味や目的意識を高め、的確な場面で生かそうとする態度を養う。また、言語活動に積極的に参加することで、価値観を広げ、よりよく生きる姿勢を身につける。

社会

【知識及び技能】（何を理解しているか、何ができるか）

社会の中で活用できるよう、知識を系統的に学び、理解を深める。また、資料から適切な情報を読み取り、調べ、まとめていく力を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】（理解していることやできることをどう使うか）

社会で起きている事象と自身の学習を関連させ、多面的・多角的に考察し、班やクラスなど自分の考えや意見を相手のことを考え発表する。また、他者の意見を踏まえて自分の考えを構築し、また議論して自身の考えをより深化させる力を身につける。

【学びに向かう力、人間性等】（どのように社会や世界と関わり、よりよい人生を送るか）

自らが社会を構築していく一員としての主体的な学びの姿勢と、粘り強い取り組みをし、知識・技能を習得し、思考・判断・表現力を培い、新しい社会を構築する勇気を身につける。

数学

【知識及び技能】（何を理解しているか、何ができるか）

数量や図形などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解するとともに、事象を数学化したり、系統的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】（理解していることやできることをどう使うか）

観察や操作、実験などの活動を通して、数学的な性質・法則を観察し、表現する力を身につける。また、学習した内容を具体的な場面で活用する力を身につける。そして、数学的な性質を確かめ、考察し、一歩踏み出す勇気をもって、自分の考えに自信をもって説明・表現する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】（どのように社会や世界と関わり、よりよい人生を送るか）

数学的活動の楽しさや数学のよさに気付き、粘り強く考え、学力の向上を調整し、学習を目指す力を養う。また、学び合い活動を通して、優しい心や思いやりのある態度を養い、共生の精神をもって課題解決する力を身につける。

理科

【知識及び技能】（何を理解しているか、何ができるか）

実験や観察を通して、または、日常生活や社会との関わりの中で、自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探求するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身につけるようとする。

【思考力、判断力、表現力等】（理解していることやできることをどう使うか）

自然の事物・現象の中に問題を見だし、見通しをもって観察・実験などを行い、得られた結果を分析し、考察するなどの活動を行う中で、科学的に探求する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】（どのように社会や世界と関わり、よりよい人生を送るか）

自然の事物・現象に進んで関わる中で、新たな問題を見いだそうとするなどの、生徒の感性や知的好奇心を育み、科学的に探求し、自らが賢明な意志決定ができるような態度を養う。

音楽

【知識及び技能】(何を理解しているか、何ができるか)

曲想と音楽の構造や背景などとの関わりや様々な種類の音楽について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身につけるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】(理解していることやできることをどう使うか)

感性を働かせ、他者と意見を交わしながら、音色、フレーズ、強弱、テンポ、発音などの表現を創意工夫することができるようにする。また多様な音楽のよさや美しさを見出す力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】(どのように社会や世界と関わり、よりよい人生を送るか)

音楽活動に取り組む中で、音楽の楽しさに気づき、音楽を愛好する心情を育むとともに、音楽に対する感性を豊かにし、音楽に親しんでいく態度を養い、豊かな情操を培う。

美術

【知識及び技能】(何を理解しているか、何ができるか)

造形的なよさや美しさ、材料や用具、用具の使用方法について理解し、意図に応じて自分の表現方法を選択するなど対象や事象を捉える造形的な視点を培う。

【思考力、判断力、表現力等】(理解していることやできることをどう使うか)

造形的なよさや美しさ、表現の意図や工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生み出し、豊かに発想し、美術や文化に対する見方や感じ方を深め、創造的に表すことができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】(どのように社会や世界と関わり、よりよい人生を送るか)

主体的に創作活動の喜びを味わい、愛好する心情を育むとともに、感性豊かな生活を創造していく態度、豊かな情操を培う。

保健体育

【知識及び技能】(何を理解しているか、何ができるか)

運動の特性に応じた技能やルールを理解、個人生活における健康・安全について理解するとともに、生涯にわたって健康を保持増進するための基本的な技能を身に付ける力を育成する。

【思考力、判断力、表現力等】(理解していることやできることをどう使うか)

運動や健康についての自他の課題を発見し、合理的な解決に向けて思考・判断するとともに、主体的・自主的に行動する力を育成する。また、生涯にわたって運動に親しみ、他者と伝え合う能力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】(どのように社会や世界と関わり、よりよい人生を送るか)

生涯にわたって運動に親しむとともに、健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かな生活を営む態度を養う。また、主体的・自主的に運動に親しみながら他者を理解する態度を育成する。

技術・家庭科

【知識及び技能】(何を理解しているか、何ができるか)

自立して主体的な生活を営むために必要な、生活と技術に関わる基礎的・基本的な知識、およびそれらに関わる技能の習得を目指す。

【思考力、判断力、表現力等】(理解していることやできることをどう使うか)

生活や社会の中から問題を見出して課題を設定し、習得した知識や技能を活用して解決方法を構想し、実践を評価・改善するなど、課題を解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】(どのように社会や世界と関わり、よりよい人生を送るか)

よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を涵養する。

英語

【知識及び技能】（何を理解しているか、何ができるか）

英語の音声や文字、語彙、表現、文法、また言語の働きや背景文化などを理解し、それらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことなどの、実際のコミュニケーションの場で活用できる技能を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】（理解していることやできることをどう使うか）

日常的な話題や社会的な話題について、英語で簡単な考えや情報を理解したり、表現したり伝え合ったりする力を養う。また、コミュニケーションを行う目的や場面、状況などを柔軟に判断して、適切な英語を使って表現したりすることができる力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】（どのように社会や世界と関わり、よりよい人生を送るか）

英語の習得を、様々な文化背景をもつ人々とコミュニケーションを図る手段として捉え、相手に配慮しながら、英語を用いて主体的にコミュニケーションを図ろうとする姿勢を養う。

自分づくり教育（総合的な学習の時間）

【見つけ続ける】（自己肯定感）

自分と人や物事との関係性を理解する中で、自分らしさを発揮しながらお互いのよさを認め合い、将来の夢や希望、目標をもとうとする。

【つなげ続ける】（コミュニケーション）

社会の中で生きていく意識をもち、多様な個性や環境を理解して、自ら適切かつ協働的に行動する。

【求め続ける】（地域貢献・社会参画）

地域の課題に対して、自分で考え、選択し、行動し続け、社会で役に立つ喜びを感じる。

特別活動

【知識及び技能】（何を理解しているか、何ができるか）

多様な他者と協働する様々な集団活動の意義や、活動を行う上で必要となることについて理解し、行動の仕方を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】（理解していることやできることをどう使うか）

集団の一員として、課題を見出し、解決のために話し合ったり、実践したりすることができる。

【学びに向かう力、人間性等】（どのように社会や世界と関わり、よりよい人生を送るか）

自主的・実践的な集団活動を通して、身に付けたことを生かして、自他のよさを認め合い、協力し、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図る。

特別の教科 道徳

生徒一人一人が道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を広い視野から多面的・多角的に考えて自己の向上を図り、人間としての生き方についての考えを深める学習を通して個性を伸ばし、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育て充実した生活を送る。

個別支援学級

【知識及び技能】（何を理解しているか、何ができるか）

望ましい社会参加を目指し、日常生活や社会生活に生きて働く知識及び技能、習慣や学びに向かう力を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】（理解していることやできることをどう使うか）

実際の生活場面の中で、具体的に思考や判断、表現できるように指導する。

【学びに向かう力、人間性等】（どのように社会や世界と関わり、よりよい人生を送るか）

生活に結び付いた具体的な活動を学習活動に取り入れ、実際の状況下で指導するとともに、できる限り生徒の成功体験を豊富にする。又、対人関係の形成や生活に必要なルール、心理的安定や集団参加に関することを学習し、情緒の安定等を図っていく。